



発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院  
発行責任者 昭和大学病院長 有賀 徹  
編集責任者 広報委員長 河村 満  
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8  
TEL：03-3784-8000（代表）

昭和大学病院のホームページ：<http://www.showa-u.ac.jp/SUH/>

昭和大学病院附属東病院のホームページ：<http://www.showa-u.ac.jp/SUHE/>

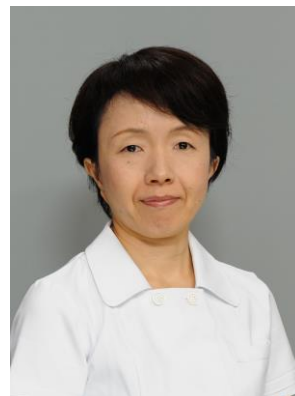
### 看護部次長就任のご挨拶

看護部 岡 紀子

平成27年4月から昭和大学病院・附属東病院の看護部次長を拝命させていただきました。私は2001年に昭和大学横浜市北部病院に入職しました。外来・病棟勤務の後、教育担当の役割を経験させていただきながら、自分自身が実践する看護から、スタッフを指導し次世代を育成していくことの重要性について沢山の学びを得ることができました。また、2010年に緩和ケア認定看護師を取得し、臨床での実践に加えて教育をする機会もいただきました。

社会に目を向けてみると、2025年問題<sup>※1</sup>や疾病構造の変化、18歳人口の減少など、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。そのような中で、いかに質の高い医療人を育成していくかが重要な課題であります。2006年経済産業省が職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力として「社会人基礎力」を提唱しています。踏み出す力（Action）・考え抜く力（Thinking）・チームで働く力（Teamwork）の3つの能力であり、基礎学力と専門知識に社会人基礎力を融合させながら、思いやりや公共心、倫理観、基礎的なマナーなど、人間性・基本的な生活習慣なども含めて指導教育していくことが重要となります。また3つの能力に12の能力要素があり、踏み出す力は〈主体性・働きかけ力・実行力〉、考え抜く力は〈課題発見力・計画力・創造力〉、チームで働く力は〈発信力・傾聴力・柔軟性・情報把握力・規律性・ストレスコントロール〉

であり、現場で問題が発生したり、難しい課題に取り組まなければならない時に必須となる能力です。昭和大学の『至誠一貫』の精神を基盤に、それぞれの要素をバランスよく活用できるような人員育成は重要かつ急務であると考えます。



我が看護部は看護部長1名、次長5名、教育業務担当3名、事務職員2名、助産師・看護師合わせて1100名の大世帯となっています。看護は、日々現場の第一線で管理・実践をされている各部署の責任者をはじめスタッフの皆様の力があってこそ、良い看護の提供につながっていると確信しています。就任後5か月が経過しようとしていますが、日々のご指導とさり気なくスピーディーなサポートに、看護部や現場の皆さんに支援されていることを強く実感しています。また、同じビジョンを持ちより良い医療を提供したいという職員の思いが根付いていることを折々に感じ、気が引き締まる思いで過ごしております。今後とも皆様のご指導・ご鞭撻の程、宜しく願いいたします。

<sup>※1</sup> 団塊の世代が2025年頃までに後期高齢者（75歳以上）に達する事により、介護・医療費等社会保障費の急増が懸念される問題

## X線設定線量について

平成27年6月7日(日)に医療被ばく研究情報ネットワーク(J-RIME)<sup>※1</sup>から、X線検査に伴う被ばく線量の診断参考レベルが公表されました。この診断参考レベルは、施設によって差がある医療被ばくを最適化する目的で、X線検査の被ばく線量を具体的な数値目標として示したものになります。

当院の各X線検査における撮影条件を確認したところ、全て診断参考レベル以内の設定でした。Table 1に昭和大学病院の一般撮影・マンモグラフィ・IVRにおける被ばく線量と診断参考レベルの比較を示します。また、Table 2に昭和大学病院の各CT検査における被ばく線量と診断参考レベルの比較を示します。

※1 医療被ばく研究情報ネットワーク (Japan Network for Research and Information on Medical Exposure: J-RIME): 医療放射線防護関連学会・国立機関・大学・職能団体・医療施設・行政機関による連合組織。医療被ばくに関する様々な研究情報を収集し、これらの情報をお互いに共有する組織として平成22年3月に設立された。

Table 1 昭和大学病院の一般撮影・マンモグラフィ・IVRにおける被ばく線量と診断参考レベルの比較

モダリティ	検査部位	診断参考レベル(J-RIME)	
		入射表面線量(mGy)	当院の被ばく線量 入射表面線量(mGy)
一般撮影	頭部正面	3.0	1.0
	頸椎	0.9	0.1
	胸椎正面	3.0	0.7
	胸部正面	0.3	0.1
	腹部	3.0	0.8
	腰椎正面	4.0	0.8
	腰椎側面	11.0	2.5
	骨盤	3.0	0.7
	大腿部	2.0	0.5
	グースマン法	6.0	0.4
	マルチウス法	7.0	0.3
マンモグラフィ	乳房	平均乳腺線量2.4mGy (95%)	平均乳腺線量0.7~1.6mGy
IVR	血管	透視線量率 20mGy/min (IVR基準点線量率)	透視線量率 5.4~14.2mGy/min (IVR基準点線量率) X線装置、インチサイズにより異なる

Table 2 昭和大学病院の各CT検査における被ばく線量と診断参考レベルの比較

		診断参考レベル(J-RIME)		当院の撮像条件	
		CTDIvol(mGy)	DLP(mGy·cm)	CTDIvol(mGy)	DLP(mGy·cm) <sup>※2</sup>
成人CT	頭部単純	85	1350	50	794
	胸部1相	15	550	10	367
	胸部~骨盤1相	18	1300	15	1083
	上腹部~骨盤1相	20	1000	15	750
	肝臓ダイナミック	15	1800	10	1200
	冠動脈	90	1400	70	1089

・16cmファントムの値 ( )内は32cmファントムの値  
 ※2 撮影長はJ-RIMEの値を参考にし、DLPを算出した。

### 用語の説明

- ・mGy (吸収線量の単位): 単位質量あたりに放射線から受けるエネルギー量を示す値
- ・CTDIvol (CT dose index): CTの被ばく線量目安として用いられる値  
(平面上のある点における平均的な吸収線量)
- ・DLP (Dose Length Product): 撮影範囲に相当する積算された吸収線



文責: 放射線室

## 盆踊り大会報告

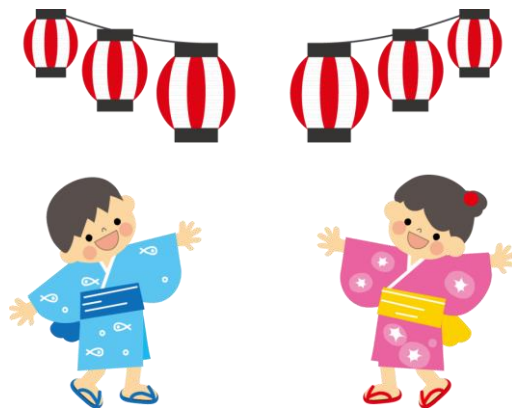
7月25日（金）、26日（土）に昭和大学旗の台キャンパスにて盆踊り大会が開催されました。

開始時間前からすでに地域の方々で大勢賑わい、屋台に行例が並ぶ様子が見受けられました。子どもからご年配の方までヤグラを囲んで盆踊りに参加し、盛り上がりました。

今年度は、スタッフサイドのポロシャツを統一したことにより、連帯感が生まれ、一層盆踊り大会が華やかに感じられました。



盆踊り風景

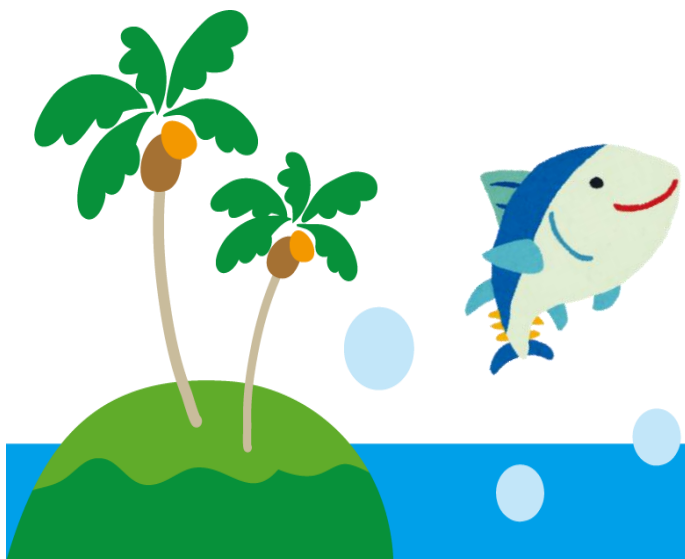


文責：管理第一課

## 小児医療センター夏祭り報告

8月5日（水）に小児医療センターで恒例の夏祭りを開催しました。

輪投げや、紙で作った魚を釣ったり、また今年は、コップを使って風鈴をつくりました。プレイルームは大盛り上がりでした。スタッフも子どもたちも終始笑顔で夏祭りを楽しんでいました。



魚釣りゲームの様子

文責：管理第一課

## 院内コンサート報告

7月25日(土)中央棟1階ロビーにおいて、第67回院内コンサートを開催いたしました。堂々たる力強い歌声で魅了する「雅」(みやび)の20人と青春真っ只中の香蘭女学校の中高生40人でコンサートが披露されました。リハーサルを重ねる中で暗譜に挑戦したり、振付が加わったりと、互いに切磋琢磨した素晴らしいステージを作り上げてくれました。香蘭女学校の皆さんには患者さんの搬送もお手伝いいただき、患者さんは嬉しそうでした。夏の暑さを忘れる爽やかなコンサートとなりました。

奏者：女声コーラス「雅」 指導：森田雅子  
香蘭女学校クワイヤー 指導：八島容子  
演目：＜第一ステージ＞ 香蘭女学校クワイヤー  
「人生のメリーゴーランド」「虹色」 他6曲  
＜第二ステージ＞ 女声コーラス「<sup>みやび</sup>雅」  
「ピリーブ」「見上げてごらん夜の星を」他5曲

参加者：101名

ボランティア：40名

職員：16名

♪参加された方々の声♪

- ・ 姪の母校でもある香蘭女学校の皆さんの澄んだ初々しい歌声。「雅」の堂々とした歌声。どちらも素晴らしく、生の声の温かさ、“音楽の力”を感じました。
- ・ よく来院しますが、定期的にコンサートが開かれていることは知りませんでした。一緒に来た視覚障害の方は毎回楽しみにされているそうです。次回も楽しみです。

文責：管理第一課 ボランティア担当



女性コーラスによる圧巻な合唱



## 第30回昭和大学クリニカルセミナー開催のお知らせ

第30回昭和大学クリニカルセミナーを下記の日時に開催いたしますので、是非ご出席下さい。

1. 日 時 平成27年10月31日(土) 16:30~18:30
2. 場 所 シェラトン都ホテル東京 地下2階「醍醐」
3. 次 第
  - 1) 緊急内視鏡から治療内視鏡まで ~新内視鏡センター~  
内視鏡センター センター長 山村 冬彦
  - 2) 昭和大学の新たな試み ~チーム医療と頭頸部腫瘍センター~  
頭頸部腫瘍センター センター長 嶋根 俊和
  - 3) アルツハイマー型認知症の診断と治療  
神経内科 診療科長・教授 小野 賢二郎
  - 4) 総合診療専門医について  
昭和大学病院 病院長 有賀 徹



※このセミナーは医療従事者対象となりますので、一般の方はご参加できません。

参加をご希望の医療機関は、下記までご連絡下さい。

医療連携室 磯飛 雄一 (03-3784-8400)

## 糖尿病教室のお知らせ

昭和大学病院・附属東病院では糖尿病の専門スタッフ（医師・看護師・管理栄養士）がわかりやすく講義を行い、糖尿病について学ぶことができる糖尿病教室を毎月開催しております。どなたでもご参加いただけます。ご参加お待ちしております。

- 開催日時：毎月第2水曜日 15:00～16:50
- 場 所：昭和大学病院 中央棟7階研修室
- 持 ち 物：筆記用具  
電卓（持参可能な方）
- そ の 他：参加費無料  
申込手続き不要（当日開場に直接お越しください）



## 今後のスケジュール



日 程		講演内容
平成 27 年	9月9日	糖尿病の合併症をおこさないためのお話！
	10月14日	おくすりのお話！～のみぐすり編～
	11月11日	おくすりのお話！～インスリン編～
	12月9日	メタボリックに気をつけよう！
平成 28 年	1月13日	糖尿病の合併症が進んだときのお話！
	2月10日	糖尿病の合併症をおこさないためのお話！
	3月9日	おくすりのお話！～のみぐすり編～

文責：糖尿病・代謝・内分泌内科  
管理第一課

診療情報管理士の業務を紹介している本連載ですが、今回は「データ抽出業務」をご紹介します。

データ抽出業務とは、データベースと呼ばれる“倉庫”から必要な条件にあてはまるもの（データ）のみを取り出すことと説明できます。データ抽出業務で使用するデータベースは主に2つあります。

1つ目は「オーダリングシステム（オーダエントリーシステム）」のデータベースです。「オーダリングシステム」とは、従来医師が診察の際に検査や処方のおデータを紙の伝票を使って検査部門や薬剤部門などの各部門に送っていたところを、パソコンの端末に入力して電子的に伝達することにより、各部門の迅速な対応を可能とし、また部門独自に動いているシステムに直接データを送るので、その後の業務の省力化を可能とするシステムです。その名の通り、依頼（オーダ）をする人が直接端末に入力（エントリー）するシステムですが、データベースには検査結果・処方履歴・傷病名など様々なデータが登録されています。このデータを「データウェアハウス（DWH）」と呼ばれる分析用のデータベースに蓄積して、ここからデータを取り出す方法が1つ目です。

2つ目は「診療録管理システム」のデータベースです。「診療録管理システム」とは我々が働いている診療録管理室で独自に動いているシステムで、診療録管理室にて一元管理されている入院カルテを管理するためのシステムです。このデータベースには入院患者の入退院日、退院サマリ（医師が記載する、患者の入院から退院までの経過および治療内容と最終診断名などを簡潔、適正に要約した診療記録）に記載されている傷病名に加え、傷病名を診療情報管理士が一定のルール（WHOより規定された「ICD-10」という疾病分類を用いる）でコード化したものを登録して、データベースの精度を高く保っています。入院患者のデータが蓄積されている「診療録管理システム」のデータベースからデータを取り出す方法が2つ目です。

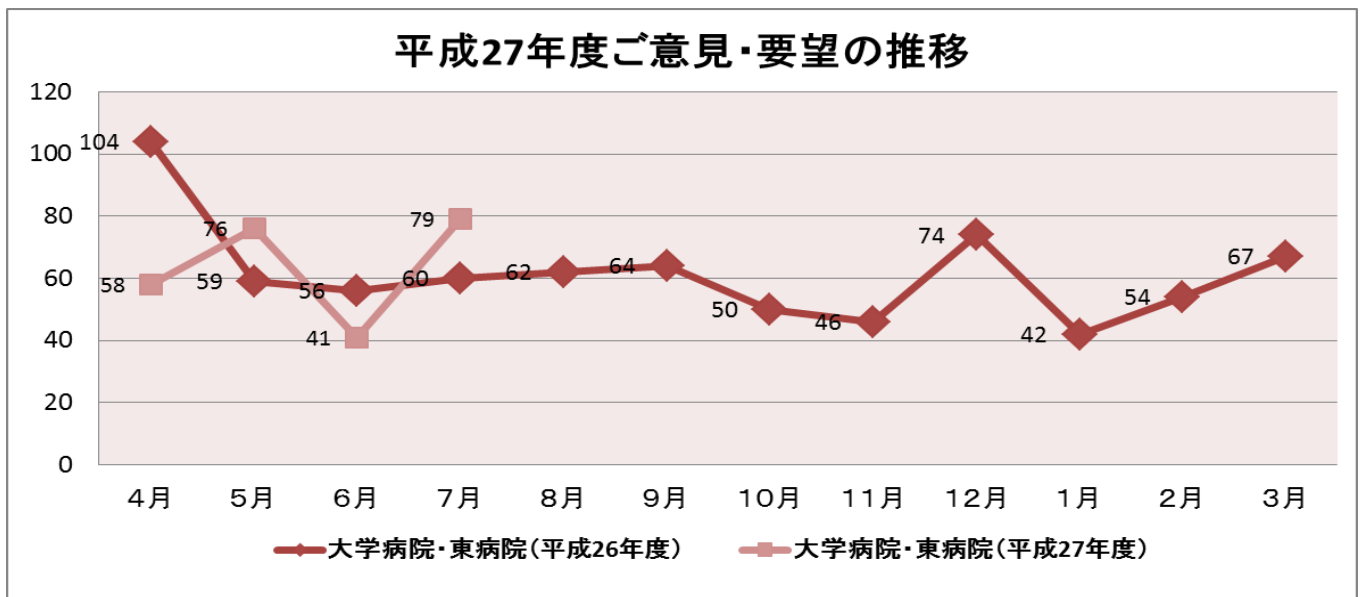
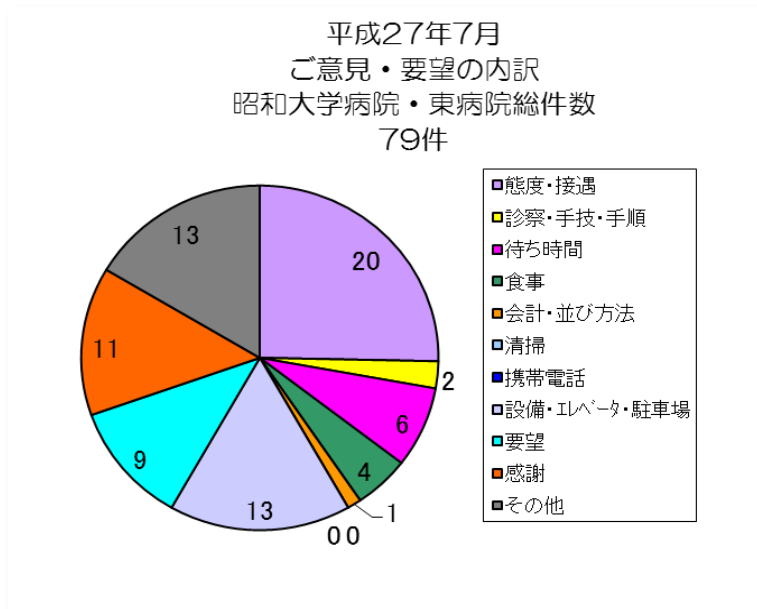
では、「データ抽出業務」の一例をご紹介します。まず、医師から『食道癌の患者データを抽出して欲しい』という「データ抽出」の依頼が診療録管理室に入ります。しかし、これでは抽出条件が曖昧です。いつぐらいの時期にどの診療科を受診した患者が抽出対象かを確認します。医師が、『2014年に消化器・一般外科に入院した患者が対象である』と答えます。抽出条件が分かれば、次に出力する項目を確認します。『患者の入院日・退院日と、入院中に手術をしていれば手術名が知りたい』と医師が答えます。ここまで聞き出せば、まずはデータベースの選択です。この場合は「診療録管理システム」を選択します。あとはデータベースから抽出条件に合致する患者について、医師の希望する項目を出力します。

「データ抽出業務」により抽出されたデータは主に、医療スタッフの研究への情報提供や、学会などへの研究報告の材料となります。



患者さんのご意見・要望

ご意見・要望	回 答	回答部署
レントゲン検査を待っている患者が少ないのに、30分以上も待ちました。待ち時間を少なくしてほしいです。	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>骨軟部撮影は症例により、一人の患者さんで数枚から数十枚撮影する場合があります。そのため、待ち合いに撮影を待たれる患者さんが少なくても、待ち時間が長くなる場合がございます。</p> <p>撮影時間が少しでも減らせるように、混雑時や複数枚の撮影を伴う症例が多い場合では人員を増やして対応しております。</p> <p>今後も待ち時間ができるだけ少なくなるように対応いたします。</p>	放射線室



## 各種お知らせ

### ・医療安全・感染対策講習会

日 時：平成 27 年 9 月 16 日（水）

【2 部制】① 17:15～18:15 ② 18:25～19:25

場 所：上條講堂

テーマ：医薬品の安全管理／感染対策

日 時：平成 27 年 9 月 30 日（水） 18:00～19:00

場 所：上條講堂

テーマ：医療事故調査制度について

### ・公的研究費コンプライアンス・研究倫理研修会

日 時：平成 27 年 9 月 29 日（火） 18:00～

場 所：上條講堂

対 象：①公的研究費に関わる全研究者、研究補助員及び事務職員等（今後の研究費応募予定者含む）  
②大学院生

※平成 27 年 10 月 9 日（金） 18:00～ 藤が丘病院 C 棟 1 階臨床講堂でも開催いたします。

### ・第 68 回院内コンサート

日 時：平成 27 年 9 月 26 日（土） 15:00～

場 所：中央棟 1 階エントランスホール

出 演：ジャズグループ「ラ・ティール」

内 容：ギター、ベース、アコーディオン、民族楽器等によるジブリの世界



## 編集後記

この編集後記が皆さんのお目にとまっている頃には、少しは涼しくなっているでしょうか。小学校の頃は夏休みが待ち遠しいものでした。夏休み前に必ず担任の先生が言うことは決まっていました。それは、「他人の畑のキュウリやスイカをとって食べないこと」です。笑っちゃいますよね。都会では考えられない注意です。私の出身地は、NHK の朝ドラで放映中の「希（まれ）」の舞台となっている地域です。風光明媚な場所ですので、ぜひ訪れてみてください。夏より晩秋～冬がおすすめです。

板橋 家頭夫

## 昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

## 昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者が受診しやすい、患者のQOLを重視した、質の高い医療を提供する。
- ・地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- ・教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習及び生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- ・生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：[tayori@ofc.showa-u.ac.jp](mailto:tayori@ofc.showa-u.ac.jp)までお願いいたします。

病院広報委員会委員： 荒川 千春、板橋 家頭夫、伊藤 亜紀子、加藤 遼、門倉 光隆、河村 満、日下部 まり奈、佐藤 久弥、田代 ゆい、田中 克巳、二木 芳人、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）